

# 職員さんに聞いてみよう!

## 理学療法士

さんに聞いてみた!!



特別養護老人ホーム  
リハビリ課 課長  
高倉 哲也

### 最終話

### 「働きやすく生活しやすい環境を創る」

Vol.76夏季号からはじまり、これまで約2年かけて「ノーリフティングケア」について掲載してきましたが、それも今回で最後となります。最終話となる今回は、今後の展望についてお伝えして締めくくりとさせていただきます。

今回の題名「働きやすく生活しやすい環境を創る」。これは、当園がノーリフティングケアに取り組むにあたって、最終的に到達を目指す場所、いわゆる活動的となります。第5話〜5話にかけて、各種取り組みの実績について紹介してきましたが、実績はあくまでも取り組んだことの結果・成果であって、目的を達成するうえで最も重要なことは、継続させる管理体制（マネジメント）であると言えます。ノーリフティングケアがブームとしていずれ消えゆくようであれば、現在の取り組みが一切無駄になってしまいます。

職員の意識のベクトルがブレない様、管理統括者がトップダウンで方針を示し、現場での実践から課題をポトムアップで抽出し改善に努める。そうしたPDCAサイクルを繰り返し行うことによって、ただの継続ではなく、「更なる充実を図りながらの継続。」これが理想です。

最後に実績紹介!!最終話で絶対に紹介したかったものです。職員の意識統一のためのツールとして委員会メンバーで作成していたポスターがついに完成しました。ただただ汗水流して必死で取り組むだけでなく、こんな風に楽しみながら取り組むことも継続することの秘訣だと思います。

職員一人ひとりが安心して働きやすく、ご利用者一人ひとりの安全な生活が守られる環境創りの為、今後も立ち止まることなく前進し続けます。

今後の取り組みに関しては、いずれも園のホームページでも新規開設し、SNS等でもアップしていきますので、機会があればご覧ください。